

プレーパークわくわく大和【中野区】

活動場所	学校内	学校外
	-	○
開催日数	23日/年間	
参加人数	75人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	-
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	-	-
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	-	-

■主な活動場所

中野区立大和公園

■開催日

毎月第1土曜日・第2日曜日

■参加対象

幼児～高校生生および付き添いの大人

■申込み手続き

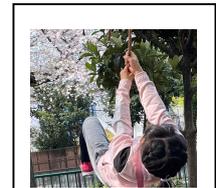
予約不要、当日開催場所にて受付

活動紹介

自由な外遊びの場であるプレーパークを大和公園にて開催。

ターザンロープ、スラックライン、ハンモック、木登りなどのロープや木を使った遊び、木工、端切れ工作、お絵描き、などの図画工作、コマ、輪投げ、縄跳びなどの昔遊び、水遊び、シャボン玉、泥団子づくり、火起こし体験、秘密基地作り等。

スタッフは子どもが回避できないハザードを除去しつつ、子どもが対応可能な範囲のリスクをあえて残して見守る。子ども同士のトラブルも基本的には当人のみで解決させる。子どもが自発的に、かつ夢中で遊ぶ経験を積ませ、自己肯定感の育成へとつなげていく。



コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 プレーパークに参加した保護者がスタッフを担っている。
- 配置人数 学習指導員（プレーリーダー）1名、安全管理員スタッフ5～10名を配置。
- 運営体制 任意団体わくわく大和として運営。必要に応じて会議を開催し、運営方法を定めている。事業実施計画書を基に、活動している。

中野区の実践

- 全教室数 全38教室
- 事業目的 放課後や週末に学校や児童館等の公共施設を活用し、地域住民の参画を得て、子どもの安全で安心な居場所づくりを推進している。
- 事業の成果等 継続して参加する子どもも多く、年々参加者が増加し、放課後の居場所として定着してきている。また、地域の育成団体が事業を受託することにより、地域に根ざした事業となっている。